

梅雨の晴れ間に、夏の日差しを感じる頃となりました。校庭では、子どもたちの元気な声が響き、学習や運動、さまざまな活動に意欲的に取り組む姿が見られます。夏休みまで残りわずかとなりましたが、子どもたちは日々の積み重ねの中で着実に成長しています。

さて、子どもたちが意欲的に学びに向かうためには、何が大切なのでしょう。もちろん、分かりやすい授業や魅力的な活動は重要です。しかし、その土台となるのは「安心感」であると考えています。

人は安心できる環境の中でこそ自分の力を発揮し、新しいことに挑戦しようとする気持ちが生まれます。反対に、不安や緊張が強い環境では、失敗を恐れて行動が消極的になり、本来もっている力を十分に発揮することが難しくなります。

学校では、子どもたち一人一人が安心して過ごせるよう、日々の声かけや温かな関わりを大切にしています。「困ったときには相談できる」「失敗しても受け止めてもらえる」「努力や頑張りを認めてもらえる」。そのような経験の積み重ねが、自分を信じる力となり、学ぶ意欲や挑戦する心を育てていきます。

学力の向上や活動の充実を目指すことはもちろん大切ですが、その前提として、子どもたちが安心して学校生活を送ることが欠かせません。学びの根っこは「安心感」から生まれます。教職員一同、子どもたちの心に寄り添いながら、一人一人が自分らしく輝ける学校づくりに努めてまいります。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

給食試食会

6/30

PTA 研修委員会主催による給食試食会を開催しました。栄養教諭による食育講話を行い、学校給食の役割や栄養バランス、食育の大切さについて学びました。その後、この日の給食を試食していただき、子どもたちが日頃食べている給食への理解を深めていただきました。

また、各教室での給食の様子を参観していただきました。子どもたちが友達と楽しく会話をしながら食事をする姿や、苦手な食べ物にも挑戦する姿など、学校での普段の様子をご覧いただくことができました。

今回の試食会を通して、保護者の皆様に学校給食や

食育への理解を深めていただくとともに子どもたちの学校生活の一端を知っていただく貴重な機会となりました。参加いただいた皆様ありがとうございました。



児童集会

7/3

全校の子どもたちが楽しみにしていた児童集会が行われました。今回は、6年生がクラス会議で話し合った案をもとに、児童会役員が中心となって企画・準備を進めてきた集会です。

今回の集会では、上級生と下級生が協力しながら楽しめるさまざまな活動が企画されました。6年生を中心とした高学年の児童は、低学年の児童に優しく声をかけたり、活動のルールを丁寧に説明したりするなど、リーダーシップを発揮していました。また、低学年の児童も上級生の話をしっかり聞きながら、笑顔で活動に参加していました。

活動中は、班の仲間と協力して課題に取り組んだり、一緒にゲームを楽しんだりする姿が見られました。初めは少し緊張した様子の子もたちも、活動が進むにつれて自然と会話が増え、学年を超えた交流が深まっていきました。体育館には、たくさんの笑顔や歓声が聞こえ、楽しい時間を過ごすことができました。

今回の児童集会を通して、互いを思いやりながら協力することの大切さや、異学年で交流する楽しさを改めて感じることができました。

これからも児童会活動を中心に、子どもたちが主体的に活動し、学年を超えたつながりを深める機会を大切にしていきたいと思います。

